

授業科目(ナンバリング)	ライフステージ栄養学実習 (IB345)			担当教員	※小玉 智章		
展開方法	実習	単位数	1 単位	開講年次・時期	3 年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
栄養管理を行うには、ライフステージによる栄養のポイントや身体的特徴、生活状況の違いを理解しておく必要がある。本実習では、「ライフステージの栄養学」で修得した知識をふまえ、事例を通して実際に対象者の栄養的問題を把握し、栄養ケアプラン及び適切な献立を作成する能力を身に付ける。							①④⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	事例を通して、ライフステージごとの特徴を理解できる				・定期試験 ・授業内レポート		10% 5%
情報収集、分析力	対象者の栄養アセスメントの結果から問題点を読み取り、改善に向けての適切な方法を選択できる				・定期試験 ・授業内レポート		20% 10%
コミュニケーション力	栄養管理において、対象者に必要な情報をわかりやすく提示・説明できる				・定期試験 ・授業内レポート		20% 10%
協働・課題解決力	栄養ケアプランおよび献立を、グループ内で協働して作成できる				・授業内レポート		5%
多様性理解力	各ライフステージに応じた栄養管理の知識を統合し応用できる				・定期試験 ・授業内レポート		10% 10%
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験 (60%) および授業内レポート (30%) : 対象者の栄養アセスメントの結果から問題点を読み取り、改善に向けての適切な方法を選択できているかを評価する。またケアプランに応じた献立を立てることができるかを評価する。提出されたケアプラン及び献立は随時解説を行いフィードバックし、学生の作成能力を高める。							
授業の概要							
様々なライフステージの対象者を例に挙げ、栄養アセスメントを行い、栄養ケアプランを作成する。プランに即した献立を作成し、実際に調理実習を行う。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。							
教科書・参考書							
教科書：三訂マスター「応用栄養学」建帛社 ※ライフステージの栄養学Ⅰで使用したもの 「日本人の食事摂取基準 2015年版」第一出版 ※ライフステージの栄養学Ⅰで使用したもの 指定図書：教科書に同じ							
授業外における学修及び学生に期待すること							
実習で行う内容は、種々の実践現場で必要となる指導技術・対応能力の基本となるものである。したがって、提示される課題から確実に必要となる情報を自ら発見し、その情報を用いてプログラムを立案できるよう、積極的に取り組んで欲しい。また、実習実施に必要と考えられる資料等を各自考えて準備することを期待している。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	成人期の栄養管理の方法と技術（アセスメント）	成人期の事例に対するアセスメント	成人期の特性の予習、対象者のアセスメントの復習
2	成人期の栄養管理の方法と技術（ケアプランの作成）	第1回の対象者に対するケアプランの作成	成人期の特性の予習、対象者のケアプランの復習
3	妊娠期の栄養管理の方法と技術（アセスメント）	妊娠期の事例に対するアセスメント	妊娠期の特性の予習、対象者のアセスメントの復習
4	妊娠期の栄養管理の方法と技術（ケアプランの作成）	第3回の対象者に対するケアプランの作成	妊娠期の特性の予習、対象者のケアプランの復習
5	学童期の栄養管理の方法と技術（アセスメント）	学童期の事例に対するアセスメント	学童期の特性の予習、対象者のアセスメントの復習
6	学童期の栄養管理の方法と技術（ケアプランの作成）	第5回の対象者に対するケアプランの作成	学童期の特性の予習、対象者のケアプランの復習
7	食事計画の立案	第2回、第4回および第6回のケアプランを基にした食事計画の立案	予習：それぞれの食事計画の再確認、復習：食事計画の再検討
8	思春期の栄養管理の方法と技術（アセスメント）	思春期の事例に対するアセスメント	思春期の特性の予習、対象者のアセスメントの復習
9	思春期の栄養管理の方法と技術（ケアプランの作成）	第8回の対象者に対するケアプランの作成	思春期の特性の予習、対象者のケアプランの復習
10	食事計画の実践	第7回で立てた食事計画についての調理実習	調理実習の準備、献立の再検討
11	高齢期の栄養管理の方法と技術（アセスメント）	高齢期の事例に対するアセスメント	高齢期の特性の予習、対象者のアセスメントの復習
12	高齢期の栄養管理の方法と技術（ケアプランの作成）	第11回の対象者に対するケアプランの作成	高齢期の特性の予習、対象者のケアプランの復習
13	食事計画の立案	第9回および第12回のケアプランを基にした食事計画の立案	予習：それぞれの食事計画の再確認、復習：食事計画の再検討
14	乳児期の栄養管理	調乳と離乳食の実践	乳児期の特性と調乳、離乳食について予習、配布資料の復習
15	食事計画の実践	第13回で立てた食事計画についての調理実習	調理実習の準備、献立の再検討
16	定期試験		